

北海道後期高齢者医療広域連合

第1次 地球温暖化対策実行計画の点検・評価について

北海道後期高齢者医療広域連合は事務事業活動に伴い排出される温室効果ガスの発生を抑制するため、平成29年度に策定した「北海道後期高齢者医療広域連合 第1次地球温暖化対策実行計画」に基づき、地球温暖化対策に取り組んでいます。

上記計画第4章2項に基づき、点検を実施し、平成28年度（基準年度）と平成30年度の温室効果ガス排出量（CO₂）を比較したところ、次のとおりの結果となった。

1 結果・点検

平成28年度 (基準年度)	平成30年度実績		
CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)	CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)	CO ₂ 削減量 (kg-CO ₂)	削減率
38,649	33,194	5,455	△14%

温室効果ガス排出量（CO₂）は基準年度と比較し、14%の減となった。

2 評価

令和4年度までの達成目標である削減率-13%を上回り、基準年度対比で-14%達成したことは、様々な取組の成果として評価できる。主な取組成果として考えられるものは以下のとおり。

- (1) 照明点灯時間の短縮を図り、最小限の点灯に努めた。
- (2) 始業前、始業後及び休憩時間中の不必要な照明は消灯することに努めた。

以上のことから、今後も電力消費の節約に努め、今年度以降より一層のCO₂排出量削減への取組に努める必要がある。

令和元年5月23日

北海道後期高齢者医療広域連合

地球温暖化対策推進担当者（事務局次長）